

一年のめくりはツ一協のHOTな話題をお届けします!

吉田会長、ご結婚 おめでとうございます♪

★10月10日(日) 私たち浜田市ツーリズム協議会の会長として活躍されているNPO法人わきあいあいの吉田友香さんが、市内在住の漆松一磨さんと秋晴れの清々しいこの日、お身内だけで厳かに結婚式を挙げられました。

年の瀬におめでたい話題が舞い込み、新年を迎えるにあたって私たちツ一協にとっても幸先のよいスタートがきれそうです。幸せなお二人にあやかり、今後ともがんばっていきましょう!

吉田さん、漆松さんご結婚おめでとうございます。
お二人のお人柄のような温かい家庭を築いてくださいね。
どうぞお幸せに!



ツ一協企画 “浜田で遊ぼう!! B.B大鍋フェスティバル” 中四国ブロック協議会 島根県西部勤労者共済会協賛ツアーが催行されました!

★11月8日(祝) 秋の漁港のビッグイベント “B.B大鍋フェスティバル”、今年は旧浜田市制70周年&新浜田市制5周年を迎え、メインの5,000食大鍋や石見神楽上演、市民の店に加え『B級グルメフェスティバル』を開催しました。お天気にも恵まれ、来客数約8万5千人という例年になく賑わいを見せたお祭りとなりました。

ツ一協でも、浜田の良さを県内外の方々に広くPRするため、“浜田ならではのお祭りツアー”を提案し、岡山県にある(財)岡山市勤労者福祉サービスセンターさんに話を持ち込みました。ここは岡山市内の中小企業の勤労者、事業主などを対象とした総合的な福祉事業を行っている、加入事業所数1,371(会員数は16,025人)の大きな組織です。ツ一協事務局のスーパー(?)営業マン鳥本さんの熱意が通じ、“中四国ブロック協議会 島根県西部勤労者共済会協賛ツアー”として企画募集していただけることとなりました。そして農協観光岡山支店さんのご協力のもと今回のツアー催行の運びとなり、B.B大鍋フェスティバルをメインにした参加者27名の日帰りツアーが実現しました!予想外を上回る盛り上がりとなった今回の『B.B大鍋フェスティバル』、ツアー参加者の皆さんは、祭りの熱気に大興奮!はじめて見る石見神楽を堪能したりB級グルメや魚介がたくさん入った5,000食鍋に舌鼓を打ったり…と楽しい時間を過ごしていました。



おかげ様で担い手サミット無事終了しました！

★11月9日(火)～12(金)、第13回全国農業担い手サミット in しまねが開催され、全国からの担い手105名が浜田江津地域に訪れました。

『中山間地を活かした石見の農業』をテーマに地域交流会が行われるということで、ツー協も現地研修・地域交流会のコースのひとつとして88名を受入れ石州和紙の紙漉き体験や扇原茶園の見学などを行いました。「ツーリズムと農業の担い手」というと一見つながりがないようにも思えますが、地域資源の有効に活用を考える私たちツーリズム協議会の取組みは、「これからの農業を支える担い手のみなさんと同じではないだろうか。とても良い機会なので全国の皆さんに知っていただこう！」ということに意見がまとまり、このサミットに参加させていただく運びとなりました。

農業コース以外のツーリズムコースは今回初めての試みということで、スタッフは緊張気味でしたが、参加者のみなさんは熱心に研修をされ、貴重な体験ができた大変喜んでいました。私たちも担い手サミットを通じて全国各地の方々と交流を図ることができ、今後の活動においてとても勉強になりました。

昨年より準備を始め一年間におよぶ一大イベントが無事終了しました。実行委員長を務められた扇原茶園佐々木京子さん、お手伝いくださった会員さん、現地研修を受入れて頂いた石州和紙会館と扇原茶園のみなさん、大変お世話になりました。ありがとうございました。

I. コース概要

1300年前柿本人麻呂により伝えた石州和紙、その原料となる楮は地域の農業を支え、産いた和紙は神楽面となり地域の伝統芸能を支えています。西条柿は浜田市で多くの生産量を誇る農産品の一つで、従来から合わせ柿や干し柿などで食べられていますが、ワインの生産も始めました。石州和紙の紙漉き、柿ワイン作りなどの体験を盛り込んだツーリズムを紹介します。

II. 行程

日時：平成22年11月9日(火)13:00より

時間	場所 及び 内容	備考
13:00	一県立体育館 集合⇒出発一	
【バス移動】	★あいさつ ★研修先(石州和紙)の紹介、説明 ★浜田市ツーリズム協議会の紹介	
13:45～14:45	一石州和紙会館(紙漉き体験)一	
【バス移動】	★研修先(扇原茶園)の紹介、説明 ・認定農業者の現状や取組みについて	
15:15～16:15	一(株)扇原茶園(茶畑見学・柿ワイン作り)一	
【バス移動】	・ツーリズムコースの感想・意見交換 等	
16:45～17:15	一道の駅『ゆうひパーク浜田』一 ・トイレ休憩 ・施設の見学	
【バス移動】	★情報交換会の案内	
17:30	一ワシントンホテル到着一 ・ワシントンに宿泊する方 ⇒チェックイン等 ・その他宿泊の方 ⇒荷物整理等	
18:00～20:00	一情報交換会一 ・2イベント会場	
【バス移動】	★各宿泊先別に集合 ・扇原茶園(浜田市田橋町) ・ふるさと体験村(浜田市弥栄町)	
20:30～21:00	一宿泊先到着一	

※ 行程は状況に応じて変更することがありますので、ご了承ください。

～ツーリズムコース＝旅の思い出～



職人さんに手まじりを受けながら、紙漉きに挑戦しました。



ユネスコ世界無形文化遺産として登録されている石州和紙会館のショップで1300年の歴史を誇る伝統工芸品を堪能しました。



扇原茶園会長の佐々木玲慈さんは、浜田市より果実酒特産の認定を受け、自家栽培した西条柿で醸造した「柿のイン」を完成させた人。完成まで「試行錯誤」されたお話を伺いながら柿のインの話題を行いました。



山口県の阿武萩地域の女性リーダーのグループが茅葺の縁を訪れました。

★11月30日(火)、山口県の阿武萩地域のとしてさまざまな取組みを行っている阿武萩農山漁村女性連携会議役員と萩農林事務所の女性グループ7名が『農家民泊 茅葺の縁』に訪れ、森川さんの手料理&お話でゆったりとした楽しい時間を過ごしました。

こちらのグループはこれからの農林水産業・農山漁村のあり方を学ぶため、前日から島根県のツーリズム実践地で視察研修に訪れていました。

浜田市を訪れるきっかけとなったのは私たちのホームページを見て、萩農林事務所の泉さんが電話をくださったこと。

「浜田市ツーリズム協議会の体験メニューの多さに興味を持ち、その中でも“茅葺の縁”に伺っておかあさんのお話が聞きたい」というご要望でした。急なお話でしたが、森川さんご夫妻は快く受入れてくださいました。

当日は、事務局長川神さん、市観光振興課田中さん、事務局小川が同行しました。昼食を食べながらざっくばらんに話が進み、ツーリズムの取組みについていろいろな質問が飛び交ったりと、とても充実した時間となりました。森川さんのお話はこれからの農山漁村のあり方について大変参考になったと思います。

阿武萩農山漁村女性連携会議のみなさん、「茅葺の縁」の森川さんご夫妻、そしていっしょにお料理を作ってくくださったお隣のフジコさん、楽しい時間をありがとうございました♪

阿武萩農山漁村女性連携会議のみなさん、「茅葺の縁」の森川さんご夫妻、そしていっしょにお料理を作ってくくださったお隣のフジコさん、楽しい時間をありがとうございました♪



今年もやってきました!

星と光のファンタジー、点灯開始です★

旭町今市地区で毎年恒例の『いまいちルミナリエ』今年も待ちに待ったシーズンがやってまいりました。

点灯期間は12月4日(土)～翌年1月8日(土)の午後5時から午後9時までとなります。旭町は雪の多いところですが、今年はまだまだ雪の心配はしなくてよさそう。市内からでも安心してお出掛けできると思われまます。期間限定ならではのイルミネーションをこの機会にぜひご覧ください。



まるでおとぎ話の世界にいるみたい♡



welcome



見学日：平成23年1月1日(土)

見学可能人員：5名まで

利用予定宿泊先：希望者のみ 弥栄(陽気な狩人)

☆ご希望の方はツ一協事務局までご連絡下さい。

食事 朝:x 昼:○ 夕:○

集合	現地にて	おにぎり
弥栄(陽気な狩人)===	いのしし狩り見学	昼食
8:30	10:00	16:00

行程 陽気な狩人(さばき見学)・・・しし鍋を囲みながら、狩りの話をします
16:30～ 18:00～

※希望される方はどぶろくも販売をいたします。飲酒希望の方は宿泊となりますので、パジャマ・洗面道具を、持参下さい



事務局からのお知らせ

気軽に声をかけてね♡



『浜田市ツーリズム協議会を活用しよう!』 活用マニュアルを作成しました。

浜田市ツーリズム協議会が結成されてから丸3年が経ちました。そして『感動を呼ぶツーリズム創造事業』としてあらたに事務局が設立されてから早いもので1年半の年月が過ぎました。

事務局では、ツーリズムの理念を持った実践活動を行っている27組の会員さんと地域や県内外の方々との交流を育む体験を推進し、体験を通じて「また浜田に来たい!」と思っていただけるような魅力あるまちづくりを目指し活動しています。H.P や広報誌などで活動報告やイベント告知、会員さんの新着情報などをご紹介させていただいておりますが、まだまだみなさんの声を拾いきれていません。

副会長の徳田さんより「もっと、事務局を身近に感じる活用マニュアルを作ってはどうか」というご提案をいただき、それをもとに『活用マニュアル』を作成いたしました。今回の広報誌と一緒にお届けしますのでぜひ参考にしてみてください。そして、一度事務局に足を運んでみませんか? 鳥本・小川の迷コンビが温かくお出迎えいたします。もちろん、呼ばれればすぐに駆けつけますよ♪TEL だけでもO.K です(^_^)

浜田市ツーリズム協議会は会員さん一人一人が主役です! 浜田の豊かな資源を背景に、素敵なストーリーを一緒につくっていきましょう。



グリーン・ツーリズム商品コンテスト2010 ツ一協企画の旅行商品が特別賞を受賞しました!

★10月吉日、私たちツーリズム協議会と農協観光浜田支店が共同で企画したツアー商品『浜田さん(産)のちょっと教えて! 伝統食ルーツの旅』がオーライ! ニッポン会議(養老孟司代表)主催のグリーン・ツーリズム商品コンテストで、優秀賞5点に次ぐ特別賞に選ばれました。

今回積極的にこのコンテストに取り組んだ、ツ一協副会長の徳田さんと事務局職員の鳥本さんは、今回受賞したツアー企画を来春にはぜひ商品化したいとやる気満々です。このツアーのポイントは、石見地方の山間部で昔から食べられていた郷土料理にスポットをあてたこと。地域に残る郷土料理や季節の行事ごとに食べられていた伝統食を後世にパトタッチしていきたいという思いを胸に作り上げました。今回のコンテストでは優秀賞をいただくことはできませんでしたが、全国から応募された88点から選考され高い評価を受けたことは今後の活動において大きな力となりました。浜田の知名度を高めるきっかけとしての第一歩として来春の商品化の実現に向け、みんなで頑張っていきたいと思います。



市長から結婚祝いを頂きました♡

11/16(火)

市長室にて

吉田会長と徳田副会長が、今回の受賞を浜田市・宇津市長に報告しました。

★受賞の報告を兼ねて市長を表敬訪問しました。